

じゆくご 熟語ランド



第50回

田代しんたろう

言葉の意味

「文殊」は知恵にすぐれた文殊菩薩という仏様のことです。「知恵」は、ものごとを正しく見極めて判断する力です。



平凡な人でも何人かで協力すれば、思いがけない良い知恵（考え）が出るという意味になります。友だちと一緒に考えると自分では考えつかないアイデアが出るかも。

三人寄れば

文殊の知恵

こんなふうに使つよ



習二君の
三人寄れば
文殊の知恵

将来の自分

いま、考えていることを来週までにまとめてくるように



一緒に考えてあげるよ

三人寄れば文殊の知恵

ありがとう

お兄ちゃん運動が得意なわけではない

勉強もそこそこだしね



とりえといえはのん気なことだけど……

知恵出ないねえ

困ったなあ

三人寄れば

本人又キなのね





しゅうじ君の ことわざ。

一日千秋 (いちじつせんしゅう)

言葉の意味

待ち遠しい気持ちを表した熟語です。待っている1日がとても長く感じられることを「一日千秋」と表現したわけです。



元々は「一日三秋」という中国の言葉でした。昔の暦では秋の間が3カ月だったことから、1日会っていないだけで、3カ月にも感じるという意味でした。

こんなふうに使おう

通信販売で頼んだ本が届くのを一日千秋の思いで待っています



早く読みたいなあ

彼女からなかなか返事が来なくて……

一日千秋の気分だね

習二君の一日千秋

今月の「書写書道」が届いたよ

わーい

一日千秋の思いで待っていましたア

優秀作品には載らなかったか

残念

昇級は？

○は付いてないや

今月は残念だったか

諦めずに稽古に励むように

がんばって練習しよう

そうだな

習二君が昇級するのを一日千秋の思いで待ってるよ